

-----12月22日-----

※ 今週のアウトルック (12/22~12/26)

先週前半は、利益確定売りが優勢となり、円高が進む通貨ペアが多かったですが、水曜日のFOMCの発表をきっかけに、円安に反転する結果となりました。

今週はクリスマス休暇中という事で、小動きな展開が予想されますが、利益確定売りによる円高は終わったと決め付けてしまうには、まだ早いかもしれません。

先週ドル円は、利益確定売り、原油安、ルーブル急落などの要因により、一時、115円後半まで下落しました。

その後、FOMCの発表をきっかけに、一気に円安へ反転しています。

今週は、まだ急落の可能性は残るものの、新年を控え、それほど大きな動きはないように思います。

ただ、薄商いを狙った仕掛け的な動きには、十分な注意が必要です。

ドル円の予想レンジは116円から122円です。

ユーロドルは週末に1.225を割り込んできています。

今年中に、1.2付近まで下落する可能性も考慮する必要があるかもしれません。

ユーロ円も全般的には円安の流れなのですが、ドルに対するユーロ売りの流れが、本格化した場合には、完全に下落トレンド入ってしまう可能性も浮上してきます。145円付近のサポートを割り込んでしまったら、要注意かもしれません。

ユーロ円の予想レンジは144円から148円です。

ポンドドルも1.555付近でなんとか踏みとどまっているものの、このサポートラインを割り込んでしまうと、本格的な下落トレンド入する可能性が、高くなるように思います。

ポンド円もその動きに合わせて、下落トレンドに反転する可能性を、考慮する必要があるようです。

ポンド円の予想レンジは181円から190円です。

今週は、原油価格の安定、ルーブルの安定などの条件が維持できれば、リスクオンからの

ドル高、円安センチメントは継続すると思われませんが、もう一段の利益確定売り、薄商いを狙った仕掛け的な動きには、十分な注意が必要です。

*** 免責事項 ***

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。